

II こどもの定期予防接種

実施場所：市内指定医療機関 接種費用：無料

※接種時に気にかかる事があれば、必ず主治医・接種医師と相談してください。
 ※市外の医療機関で接種する場合は接種前に「さんて郡山」で手続きが必要です。
 ※特別の事情により定期予防接種を対象年齢内に受けることができなかった人は「さんて郡山」までご相談ください。

種類	対象	標準的な接種年齢	接種回数
■ B型肝炎	生後1歳に至るまで ※平成28年4月1日以降に生まれた子どもが対象	生後2ヵ月から生後9ヵ月に至るまで	3回
■ ヒブ(Hib) ■ 小児の肺炎球菌	生後2ヵ月以上生後60ヵ月(5歳)に至るまで	初回の開始は、生後2ヵ月から生後7ヵ月に至るまで	初回3回 追加1回 ※接種年齢により回数異なります。
■ 四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ)	1期 生後3ヵ月から生後90ヵ月(7歳6ヵ月)に至るまで	初回：生後3ヵ月に達した時から生後12ヵ月に達するまでの期間 追加：初回3回終了後12月に達した時から18月に達するまでの期間	初回3回 追加1回
■ BCG	生後12ヵ月に至るまで	生後5ヵ月に達した時から8ヵ月に達するまでの期間	1回
■ 水痘	生後12ヵ月～36ヵ月に至るまで	初回接種は生後12ヵ月～15ヵ月に達するまでの期間	2回
■ 麻しん風しん	1期	生後12ヵ月から生後24ヵ月に至るまで	1回
	2期	平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ	1回
■ 日本脳炎	1期	生後6ヵ月から生後90ヵ月(7歳6ヵ月)に至るまで	初回：3歳 追加：4歳
	2期	9歳以上13歳未満	9歳
■ 二種混合(ジフテリア・破傷風)	2期	11歳以上13歳未満	11歳

◆ 日本脳炎予防接種の特例措置について(無料)

- 平成7年4月2日～平成19年4月1日に生まれた人は、特例措置として20歳未満までに接種ができます。1期を3回接種していない人は、不足回数を接種。また、2期は9歳から接種できます。積極的勧奨を差し控えていたために接種を受けなかった人は、母子健康手帳で接種回数を確認してください。
- 平成19年4月2日～平成21年10月1日に生まれた人は、特例措置として7歳6ヵ月に至るまでに1期を完了できなかった場合、9歳～13歳未満で1期未完了分の接種ができます。



モーニングセット検診(胃がん・肺がん検診)

託児あります

日時＝6月10日(月)・11日(火) 9時00分～10時30分(受付)

場所＝「さんて郡山」

内容＝【胃がん】胃部エックス線(バリウム)検査

【肺がん】胸部エックス線検査(喫煙状況など問診の結果により喀痰検査追加)

※胃がん検診は、エックス線の個別検診(40歳以上)・集団検診(30歳以上)・内視鏡検診(50歳以上個別)のいずれか1回のみ受診できます。

対象・定員＝30歳以上の人(平成2年3月31日以前に生まれた人)、各日60人

※結核の早期発見のため、65歳以上の方は年に1回胸部エックス線検査を受けてください。

※前年度に胃内視鏡検診を受診された人、妊娠の可能性のある人(肺がん検診も不可)、胃の手術をした人・現在胃を治療中の人・立位保持ができない人(肺がん検診も不可)、過去に胃部エックス線検査を受けた時に、じんましん・顔色が青白くなった・手足が冷たくなった等のアレルギー反応が出た・誤嚥した人は、胃がん検診を受けられません。

費用＝【胃がん】1,000円【肺がん】300円(喀痰検査追加の場合はさらに700円が必要)

※胃がん・肺がん検診ともに、①70歳以上、②身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ひとり親家庭等医療費受給資格証のいずれかを持っている人、③生活保護世帯・市民税非課税世帯は無料となります。③の人は事前手続きをしてください(公費負担申請の申し込みは5月27日(月)からになります)。

申込＝ハガキに、住所・名前・性別・生年月日・電話番号、希望する検診名(胃がん・肺がん・両方)、希望日(6月10日/6月11日/どちらでも良い)、託児が必要な人は子どもの年齢、「市民モーニング希望」と記入し、5月7日(火)必着で、郵送または直接「さんて郡山」へ(電話・FAXは不可)。市ホームページからも申し込み可能。

※申し込み多数の場合は抽選し、結果を検診日の2週間前までに通知します。1枚につき何人でも申し込みいただけますが、抽選はハガキ単位で実施します。

